

令和9年度 学生募集要項



推薦による選抜	WEB出願受付期間	令和8年12月 8日(火) - 12月23日(水)
	出願書類受付期間	令和8年12月15日(火) - 12月24日(木)
	面接日	令和9年 1月16日(土)
	判定結果の通知	令和9年 1月22日(金)
	入学確約書提出期限	令和9年 1月29日(金)
学力検査による選抜 (秋田高専専願) (東北地区高専複数校) ・ 帰国生徒特別選抜	WEB出願受付期間	令和9年 1月12日(火) - 2月 1日(月)
	出願書類受付期間	令和9年 1月19日(火) - 2月 2日(火)
	検査日	令和9年 2月14日(日)
	入学意思確認書提出期限	令和9年 3月 5日(金)
合格発表日		令和9年 2月26日(金)
合格者入学説明会		令和9年 3月 4日(木)
入学手続期間		令和9年 3月 4日(木) - 3月 5日(金)

※「後期特別選抜(A日程)(B日程)」の詳細は「令和9年度学生募集要項(後期特別選抜)」で確認してください。

後期特別選抜 A日程 (秋田県外居住者対象)	WEB出願受付期間	令和9年 2月18日(木) - 2月26日(金)
	出願書類受付期間	令和9年 2月18日(木) - 2月26日(金)
	面接日	令和9年 3月 3日(水)
	合格発表日	令和9年 3月 5日(金)
後期特別選抜 B日程 (秋田県内居住者対象)	WEB出願受付期間	令和9年 3月 8日(月) - 3月16日(火)
	出願書類受付期間	令和9年 3月 8日(月) - 3月16日(火)
	面接日	令和9年 3月18日(木)
	合格発表日	令和9年 3月23日(火)

独立行政法人 国立高等専門学校機構

秋田工業高等専門学校

National Institute of Technology, Akita College

☎011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

TEL (018) 847-6017 FAX (018) 847-0372

URL <https://www.akita-nct.ac.jp>

目 次

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	
【出願から入学までの手続きの流れ】	- 1 -
【WEB出願手続き（miraicompass）の流れ】	- 2 -
【調査書Web登録システム（Ckip）手続きの流れ】	- 3 -
I 募集人員	- 4 -
II 選抜の方法	- 4 -
推薦による選抜	- 5 -
1. 出 願 資 格	- 5 -
2. 出 願 手 続	- 5 -
3. 選抜の方法	- 5 -
4. 面接の日時及び試験場	- 6 -
5. 判定結果の通知	- 6 -
6. 入学確約書の提出	- 6 -
7. 合格発表	- 6 -
8. 「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者の取り扱い	- 6 -
学力検査による選抜	- 7 -
1. 出 願 資 格	- 7 -
2. 出 願 手 続	- 7 -
3. 選抜の方法	- 8 -
4. 学力検査の日時及び試験場	- 8 -
5. 合格発表	- 8 -
6. 入学意思確認書の提出	- 8 -
【東北地区高専複数校志望受験制度の概要】	- 9 -
帰国生徒特別選抜	- 10 -
1. 出 願 資 格	- 10 -
2. 出 願 手 続	- 10 -
3. 選抜の方法	- 11 -
4. 学力検査の日時及び試験場	- 11 -
5. 合格発表	- 11 -
6. 入学意思確認書の提出	- 11 -
III 追 試 験	- 12 -
IV 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について	- 13 -
V 障害等を理由とした合理的配慮に関する事前相談について	- 13 -
VI 共通の留意事項	- 14 -
1. 出願にあたっての留意事項	- 14 -
2. 検定料の免除について	- 14 -
3. 検定料の返還について	- 14 -
4. 入学に関する説明会	- 14 -
5. 入学手続	- 14 -
6. 個人情報の取り扱いについて	- 14 -
7. 入学時に必要な費用等	- 15 -
VII 学力試験による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示について	- 16 -
「推薦による選抜」におけるオンライン面接申込・実施方法等について	- 17 -
受験会場案内	- 19 -
【全選抜共通】出願書類の提出方法および調査書作成上の注意	- 20 -

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

秋田高専は、卒業認定方針（ディプロマ・ポリシー）に定める人材を育成するために以下のような人を受け入れます。

1. 中学卒業レベルの基礎学力と学習習慣を身に付けている人
2. 基礎学力を活用して考え、正しい判断と適切な表現ができる人
3. 自分の考えに基づき、他者と対話し、協力できる人
4. 社会のルールを守り、目標に向かって継続して努力を続けることができる人
5. 本校の専門分野（機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系）に関する知識を深め、新しいことにチャレンジする意欲のある人

（入学者選抜方針）

入学者選抜は、次の4つの方法で行う。

1. 推薦選抜

入学者の選抜は、在籍学校長の推薦を受けた志願者について、調査書および本校が実施する面接（個人面接）の結果を総合して判定します。

2. 学力選抜

入学者の選抜は、学力検査及び調査書の結果を総合して判定します。学力検査は、理科、英語、数学、国語の4教科で、各教科の配点は100点です。

3. 帰国生徒特別選抜

入学者の選抜は、学力検査、調査書、自己推薦書の結果を総合して判定します。学力検査は、理科、英語、数学の3教科で、各教科の配点は100点です。

4. 後期特別選抜

入学者の選抜は、調査書および本校が実施する面接（個人面接）の結果を総合して判定します。

【出願から入学までの手続きの流れ】

推薦による選抜

【WEB出願期間（志願者）】
12月8日（火）－12月23日（水）

【出願書類提出期間（在籍学校）】
12月15日（火）－12月24日（木）

面接日 1月16日（土）

判定結果の通知 1月22日（金）

入学確約書提出期限 1月29日（金）

※推薦による選抜で合格とならなかった者で、WEB出願の際に「推薦選抜（合格とならなかった場合、学力選抜を受験）」「推薦選抜（合格とならなかった場合、複数校志望受験選抜を受験）」または「推薦選抜（合格とならなかった場合、帰国生徒特別選抜を受験）」を選択した者は、再出願手続きは不要。詳細は6ページの8参照。

学力検査による選抜 （秋田高専専願・東北地区複数校）

【WEB出願期間（志願者）】
1月12日（火）－2月1日（月）

【出願書類提出期間（在籍/出身学校）】
1月19日（火）－2月2日（火）

学力検査日 2月14日（日）

合格発表 2月26日（金） 12:00（予定）

入学意思確認書提出期限 3月5日（金）

入学説明会 3月4日（木）

【WEB出願手続き（miraicompass）の流れ】

すべての選抜でWEB出願システムを利用します。**志願者は**パソコン、スマートフォン、タブレット端末からWEB出願サイトにアクセスし、志願者情報入力と検定料支払い方法選択等をWEB上で行ってください。

① ID（メールアドレス）登録

メールアドレスをIDとして登録、パスワードを設定して、アカウントを作成してください。

② WEB出願サイトログイン 入試区分選択

作成したアカウントでログインし、受験を希望する入試区分を選択してください。**入試区分に留意してください。**

③ 顔写真データアップロード

必ず、顔写真をアップロードしてください。

写真は、出願前3か月以内に撮影した「上半身・無帽・正面向き」の写真とします。カラー・白黒どちらでも可。

④ 出願者情報入力・確認

志願者情報を入力し、入試日程等を選択してください。

入力内容は一時保存し、印刷することが可能です。

入力後、在籍（出身）学校の確認を受けてください。

検定料支払後は、申込内容間違いによる修正はできません。

⑤ 検定料支払情報選択

検定料の支払いは、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM(ペイジー)をご利用ください。なお、支払いの際は別途手数料がかかります。また、クレジットカード決済で決済を行う場合、3Dセキュアによる本人認証を行います。

⑥ 受験票(写真票・宛名票)印刷

検定料支払い後、出願サイトのマイページから受験票（写真票・宛名票）の印刷が可能となります。A4サイズ・横・白い紙で印刷し、受験番号が記載されていることを確認してください。

受験票を切り離して、入試当日まで保管してください。

写真票・宛名票は、提出いただく必要はありません。

⑦ 入試当日

受験票を持参のうえ、来校してください。

※システムに関するお問合せは、出願サイト内右下の「お問合せ先」へご連絡ください（24時間対応）。

※募集要項の内容に関するお問合せは、本校へ受付時間内（8:30～17:00）にご連絡ください。

【在籍（出身）学校へのお願い】

（1）確定前に、生徒が入力した内容に誤りがないかご確認願います。特に**入試区分**にご注意ください。

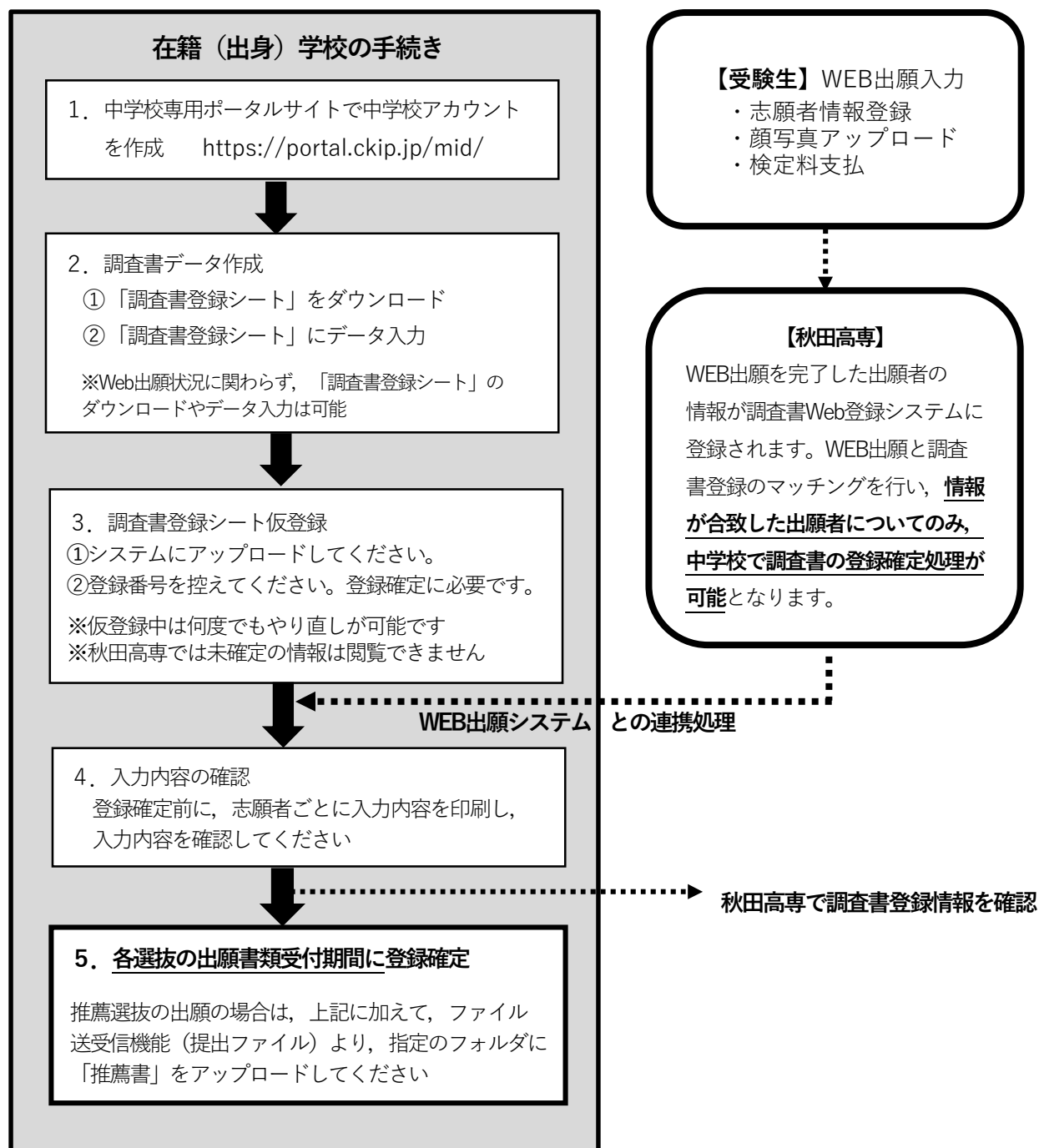
（2）受験票の写真が適切か確認してください。写真票・宛名票の提出は必要ありません。

（3）出願書類は、調査書Web登録システム（P3参照）を利用して本校に提出してください。

【調査書Web登録システム (Ckip) 手続きの流れ】

すべての選抜において、出願書類の提出は「調査書Web登録システム (Ckip)」を利用します。

在籍（出身）学校は、調査書Web登録システムのポータルサイトで中学校アカウントを作成し、各選抜の出願書類提出期間に、本システムにより、出願書類を提出してください。調査書Web登録システムを利用することが難しい場合は、出願期間前に、本校学生課教務係にご相談ください。



※システムに関するお問合せは、フリーダイヤルサポート0120-42-2033(平日9:00-17:00)にご連絡ください。

※募集要項の内容に関するお問合せは、本校へ受付時間内（8:30－17:00）にご連絡ください。

I 募集人員

学 科	選抜方法	入学定員	募集人員
創造システム 工学科	推薦による選抜	160名	110名程度
	学力検査による選抜 (秋田高専専願・東北地区高専複数校志望受験)		30名程度
	帰国生徒特別選抜		若干名
	後期特別選抜A日程【秋田県外居住者対象】		10名程度
	後期特別選抜B日程【秋田県内居住者対象】		10名程度

- ・帰国生徒特別選抜の募集人員（若干名）は、学力検査による選抜の募集人員に含みます。
- ・後期特別選抜（A日程・B日程）の募集人員は、他の選抜結果により増員となる場合があります。

II 選抜の方法

入学者の選抜は、**推薦による選抜**、**学力検査による選抜**、**帰国生徒特別選抜**及び**後期特別選抜（A日程・B日程）**の5つの方法で行います。

後期特別選抜（A日程・B日程）の詳細は「**令和9年度学生募集要項（後期特別選抜）**」をご確認ください。

推薦による選抜

1. 出 願 資 格

次の（１）～（３）の条件すべてに該当する者で、在籍学校長の推薦を得た者としてします。

（１）次のいずれかに該当する者

①令和９年３月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者または中等教育学校の前期課程を修了見込みの者

②令和９年３月に文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者

（２）技術教育に適する資質を有する者で、かつ、本校において教育を受けたいという意志が確かな者

（３）次の条件すべてに該当する者

①第２学年および第３学年の９教科のすべての５段階評価が３以上

②第３学年の９教科の５段階評価の計が３０以上

③第３学年の数学および理科の５段階評価がいずれも４以上

2. 出 願 手 続

（１）志願者によるWEB出願

【WEB出願受付期間】 令和８年１２月 ８日（火）～１２月２３日（水）

【出願方法】 出願者はWEB出願サイトの入力および検定料（16,500円）の納入を行ってください。

（２）在籍学校長による出願書類の提出

【出願書類受付期間】 令和８年１２月１５日（火）～１２月２４日（木）

【提出方法】 在籍学校長は（３）出願書類に基づき、「調査書Web登録システム」を利用して、出願書類を提出してください。

（３）出願書類

① 推 薦 書	本校所定の様式により在籍学校長が作成してください。 推薦書の様式は調査書Web登録システムからダウンロードしてください。
② 調 査 書	本校所定の様式により在籍学校長が作成してください。作成にあたっては、P20「出願書類の提出方法および調査書作成上の注意」をご確認ください。 調査書の様式は「調査書Web登録システム」からダウンロードしてください。

WEB出願の際に「推薦選抜（合格とならなかった場合、帰国生徒特別選抜を受験）」を選択した者は、「海外在住状況説明書」「自己推薦書」（P10 帰国生徒特別選抜「2. 出願手続き（3）出願書類等」参照）も提出してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、在籍学校長の推薦を受けた志願者について、調査書（175点満点）および本校が実施する面接（個人面接）（100点満点）の結果を総合して判定します。

4. 面接の日時及び試験場

(1) 面接日時 令和9年1月16日(土) 13時30分～

(2) 試験場 秋田工業高等専門学校

※遠隔地からの受験や面接当日の体調や移動に不安があるなどの場合には、オンラインでの面接を希望することができます。オンライン面接を希望する場合の手続きはP17～P18をご覧ください。

(3) 受験上の注意事項

①当日は、必ず、WEB出願サイトから印刷した受験票を持参してください。

②受付時間は13時から13時20分までです。※オンライン面接の場合は、個別に案内します。

③面接が終了した受験生から、順次解散となります。

④受験前に、必ず、本校ホームページに掲載の「令和9年度入学者選抜受験者心得」を確認してください。

5. 判定結果の通知

判定結果(合格内定・不合格)は、**令和9年1月22日(金) 11時(予定)**に、合格内定者の受験番号を本校ホームページに掲載するとともに、「調査書Web登録システム」のファイル送受信機能により在籍学校長宛に通知します。学内での掲示は行いません。

また、電話等による問い合わせには応じません。

6. 入学確約書の提出

在籍学校長は、合格内定者の意思を確認の上、令和9年1月29日(金)までに「入学確約書」を「調査書Web登録システム」のファイル送受信機能により、本校学生課教務係に提出してください。

期間内に入学確約書の提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

7. 合格発表

令和9年2月26日(金) 12時(予定)に、本校正面玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校のホームページへも掲載します。また、合格者には在籍学校長を経て合格通知書等を送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

8. 「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者の取り扱い

「推薦による選抜」において合格とならなかった場合に、「学力検査による選抜」または「帰国生徒特別選抜」を希望する者は、推薦による選抜のWEB出願の際に、「推薦選抜(合格とならなかった場合、学力選抜を受験)」、「推薦選抜(合格とならなかった場合、複数校志望受験選抜を受験)」または「推薦選抜(合格とならなかった場合、帰国生徒特別選抜を受験)」を選択することで、あらためて出願書類の手続き及び入学検定料の納入をすることなく、選択した選抜を受験することができます。この場合、学力検査当日に、推薦選抜で使用した「受験票」を持参の上、受験してください。

学力検査による選抜

【学力選抜の種別について】

1. 学力選抜（秋田高専専願）

秋田高専に入学を希望する者を対象とした選抜試験です。

2. 複数校志望受験制度（東北地区高専複数校志望受験制度による学力選抜）

高専を志望する受験生の進路選択拡大のため、東北地区4高専（秋田・八戸・一関・仙台（広瀬キャンパス・名取キャンパス））の「学力検査による選抜」において、複数の高専への出願を可能にするものです。秋田高専1学科、八戸高専4コース、一関高専1学科、仙台高専3類から最大第9志望まで出願が可能です。ただし、志望順位が上位の高専(学科)の合格を優先し、2校以上に合格することはできません。本制度の出願資格は、入学意思が特に強固であり、合格した高専に必ず入学する者です。出願は第1志望の高専において受け付けます。出願方法や出願期限等については、必ず、出願書類提出先の高専の募集要項を確認の上で手続きを行ってください。詳細は、P9【東北地区高専複数校志望受験制度の概要】をご覧ください。

1. 出 願 資 格

本校において教育を受けたいという意志を有し、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者（令和9年3月に卒業見込みの者を含む）
- (2) 中等教育学校前期課程を修了した者（令和9年3月に修了見込みの者を含む）
- (3) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第95条各号の一つに該当する者）

2. 出 願 手 続

(1) 志願者によるWEB出願

【WEB出願受付期間】 令和9年1月12日（火）～ 2月1日（月）

【出願方法】 出願者はWEB出願サイトへの入力および検定料（16,500円）の納入を行ってください。

(2) 在籍（出身）学校長による出願書類の提出

【出願書類受付期間】 令和9年1月19日（火）～ 2月2日（火）

【提出方法】 在籍（出身）学校長は（3）出願書類に基づき、「調査書Web登録システム」を利用して、調査書を提出してください。

(3) 出願書類（調査書）

調査書は、本校所定の様式により、在籍（出身）学校長が作成してください。調査書の作成に当たっては、P20「出願書類の提出方法および調査書作成上の注意」をご確認ください。調査書の様式は「調査書Web登録システム」からダウンロードしてください。

3. 選抜の方法

- ①入学者の選抜は、学力検査（400点満点）及び調査書（330点満点）の結果を総合して判定します。
- ②学力検査は、**理科、英語、数学、国語**の4教科で、各教科の配点は100点です。
- ③学力検査の解答はマークシート方式で行います。黒鉛筆（HB）を必ず持参してください。

4. 学力検査の日時及び試験場

（1）検査日時 **令和9年2月14日（日）**

時 間	9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20
教 科	理 科	英 語	数 学	国 語

（2）試験場 秋田工業高等専門学校

※学力検査においては、秋田高専の他に、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な「最寄り地受験制度」を導入しています。この制度の利用については事前相談が必要となります。詳細はP13を参照してください。

（3）受験上の注意事項

①当日は、必ず、WEB出願サイトから印刷した受験票を持参してください。

②学力検査当日の受付は、8時30分から9時00分まで行います。9時10分までに指定された試験室に入室してください。

③各教科の検査開始時刻から20分以内の遅刻に限り受験を認めます。

④受験前に、必ず、本校ホームページに掲載の「令和9年度入学者選抜受験者心得」を確認してください。

5. 合格発表

令和9年2月26日（金）12時（予定）に、合格者の受験番号を本校正面玄関前に掲示するとともに、本校のホームページに掲載します。

また、合格者には在籍（出身）学校長を経て合格通知書等を送付します。ただし、出願資格（3）に該当する者には直接本人に送付します。電話等による問い合わせには応じません。

6. 入学意思確認書の提出

在籍（出身）学校長は、合格通知を受けた者の意思を確認したうえで、令和9年3月5日（金）までに、「入学意思確認書」を、「調査書Web登録システム」のファイル送受信機能により、本校学生課教務係に提出してください。**期間内に入学意思確認書の提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。**

出願資格（3）に該当する者は、合格者自身が、持参または郵送により提出してください。

【東北地区高専複数校志望受験制度の概要】

1. 志願可能な高専と募集人員等

高専名	学科名	コース名	募集人数
秋田高専	創造システム工学科	1 学科大括り募集とし、第2学年進級時に4つの系(機械系、電気・電子・情報系、物質・生物系、土木・建築系)のいずれかに配属	30名
八戸高専	産業システム工学科	機械・医工学コース	各高専の募集要項をご確認ください
		電気情報工学コース	
		マテリアル・バイオ工学コース	
		環境都市・建築デザインコース	
一関高専	未来創造工学科	1 学科大括り募集とし、第2学年進級時に4つの系(機械・知能系、電気・電子系、情報・ソフトウェア系、化学・バイオ系)のいずれかに配属	
仙台高専	総合工学科(広瀬キャンパス)	I 類(情報・電子系)	
	総合工学科(名取キャンパス)	II 類(電気・材料・機械・情報系)	
		III 類(建築系)	

2. 出願手続

複数校受験制度を利用して出願する場合は、第1志望の高専に出願することになります。出願方法や出願期限等については出願先高専によって異なる場合がありますので、必ず第1志望の高専の募集要項を確認のうえ、第1志望の高専専用のWeb出願サイトで出願手続を行い、第1志望の高専に出願書類を提出してください。

3. 選抜の方法

(1) 検査日時 令和9年2月14日(日)

時 間	9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40	13:30～14:20	14:40～15:30
教 科	理 科	英 語	数 学	国 語	社 会

(2) 試験会場

第1志望とする学科等の高専が指定する受験地で受験することとします。第1志望の高専以外の受験地での受験を希望する場合は、「最寄り地等受験制度」の手続きを行ってください。

(3) 入学者の選抜

志望した全高専において学力検査の結果及び調査書の内容等を総合して判定し、合格基準を満たす高専のうち、志望順位が最上位の高専(コース等)のみ合格となります。

学力検査は筆記試験(マークシート方式)とします。出題する教科は、以下のとおりです。

秋田高専	理科、英語、数学、国語
八戸高専・一関高専・仙台高専	理科、英語、数学、国語、社会

※秋田高専を第1希望として出願する場合であっても、「社会」を受験する必要があります。

※各教科の配点は100点ですが、八戸高専では理科と数学の得点を2倍、英語の得点を1.5倍して選抜し、仙台高専では数学の得点を2倍して選抜します。

帰国生徒特別選抜

1. 出 願 資 格

日本国籍を有する者または日本国の永住許可を受けている者で、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、令和7年4月以降の帰国者、又は帰国見込みの者）で、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者（令和9年3月に卒業見込みの者を含む）
- (2) 中等教育学校前期課程を修了した者（令和9年3月に修了見込みの者を含む）
- (3) 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）した者（令和9年3月に卒業見込み（修了見込み）の者を含む）
- (4) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程（学校教育法施行規則第95条第2号）を修了した者（令和9年3月までに修了見込みの者を含む）
- (5) その他本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※出願資格の確認

帰国生徒特別選抜に出願を予定している場合は、出願資格確認のため、必ず、令和8年12月4日（金）までに、本校学生課教務係に問い合わせてください。

2. 出 願 手 続

(1) 志願者によるWEB出願

【WEB出願受付期間】 令和9年1月12日（火）～ 2月1日（月）

【出願方法】 志願者はWEB出願サイトへの入力および検定料（16,500円）の納入を行ってください。

(2) 在籍（出身）学校長による出願書類の提出

【出書類受付期間】 令和9年1月19日（火）～ 2月2日（火）

【提出方法】 在籍（出身）学校長は（3）出願書類等に基づき、「調査書Web登録システム」を利用して、出願書類を提出してください。

ただし、出願資格(3)(4)(5)に該当する者は、出願書類を持参または郵送により提出いただきますので、出願前に、本校学生課教務係に提出方法についてお問い合わせください。

(3) 出願書類等（様式②③は本校ホームページからダウンロードしてください）

①調査書	本校所定の様式により、在籍（出身）学校長が作成してください。作成に当たっては、P20「出願書類の提出方法および調査書作成上の注意」をご確認ください。本校所定の様式での作成が困難な場合は、「成績証明書」及び「卒業（修了）証明書」または「成績証明書」及び「卒業（修了）見込み証明書」を提出ください。
②海外在住状況説明書	本校所定の様式により、必要事項を記入してください。
③自己推薦書	本校所定の様式により、推薦理由(自己アピール)を記入してください。

3. 選抜の方法

- ①入学者の選抜は、学力検査、調査書、自己推薦書の結果を総合して判定します。
- ②学力検査は、**理科、英語、数学**の3教科で、各教科の配点は100点です。
- ③学力検査の解答はマークシート方式で行います。黒鉛筆（HB）を必ず持参してください。

4. 学力検査の日時及び試験場

- (1) 検査日時 **令和9年2月14日（日）**

時 間	9:30～10:20	10:40～11:30	11:50～12:40
教 科	理 科	英 語	数 学

- (2) 試験場 秋田工業高等専門学校

- (3) 受験上の注意事項

P8「4.（3）受験上の注意事項」をご確認ください。

5. 合格発表

令和9年2月26日（金）12時（予定）に、合格者の受験番号を本校正面玄関前に掲示するとともに、本校のホームページに掲載します。

また、合格者には在籍（出身）学校長を経て合格通知書等を送付します。ただし、出願資格の（3）（4）（5）に該当する者には直接本人に送付します。

電話等による問い合わせには応じません。

6. 入学意思確認書の提出

在籍（出身）学校長は、合格通知を受けた者の意思を確認したうえで、令和9年3月5日（金）までに、「入学意思確認書」を「調査書Web登録システム」のファイル送受信機能により、本校学生課教務係に提出してください。

ただし、出願資格（3）（4）（5）に該当する者は、合格者自身が提出してください。この場合の提出方法については、あらかじめ本校学生課教務係に問い合わせてください。

期間内に提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

Ⅲ 追 試 験

出願した者のうち、以下の事由により本試験を受験できない場合には、追試験を実施します。

(1) 対象者

- ①学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第十八条に定める感染症に感染、または感染している疑いがあり、本試験を受験できない者。なお、本試験を受験できない期間については、施行規則第十九条に定める「出席停止の期間の基準」を原則とする。
- ②その他、受験者自身の責めに帰すことができない理由（月経随伴症状等の体調不良等を含む）で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者。

(2) 手続き方法

追試験対象者となる事由が判明次第、在籍（出身）学校等を通じて、速やかに本校学生課教務係に連絡してください。追試験受験に必要な手続きを連絡します。受験直前で学校からの連絡ができない場合は、受験者または保護者から、速やかにお知らせください。

(3) 選抜日時・選抜方法、判定結果の通知及び合格発表

①推薦による選抜

- ・選抜日時：**令和9年1月27日（水）** 詳細は在籍学校長宛てに通知します。
- ・判定結果の通知：令和9年1月29日（金） 11時（予定） 通知方法は本試験に準じます。
- ・入学確約書提出締切：令和9年2月 5日（金） 提出方法は本試験に準じます。
期間内に提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取扱います。
- ・合格発表：令和9年2月26日（金） 12時（予定） 発表方法は本試験に準じます。

②学力検査による選抜・帰国生徒特別選抜

- ・選抜日時：**令和9年2月21日（日）**
- ・試験日程・科目：本試験に準じます。
- ・合格発表：令和9年3月3日（水） 12時（予定） 発表方法は本試験に準じます。
- ・入学意思確認書提出締切：令和9年3月9日（火） 提出方法は本試験に準じます。
期間内に提出がない場合は、本校に入学の意思がないものとして取扱います。

IV 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な「最寄り地等受験制度」を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの「最寄り地等受験制度会場一覧」から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、**希望する出願者は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。**

事前相談の結果、受け入れ可となった場合は、WEB出願の受験地選択時に「最寄り地等」を選択し、機構ホームページの「会場一覧」を参照して「会場略称」を入力してください。

事前相談問い合わせ先

窓口：秋田工業高等専門学校学生課教務係

申込フォーム：<https://forms.cloud.microsoft/r/xKmpn7dPV9>

電話：018-847-6017

相談期間：令和8年11月4日（水）～令和9年2月1日（月）



「最寄り地等受験制度会場一覧」掲載先（機構ホームページ）

※各会場の受け入れ状況は随時更新

<https://www.kosen-k.go.jp/moyori>



※「推薦による選抜」「帰国生徒特別選抜」「後期特別選抜」は本制度の対象外です。

※ 事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き、原則受け付けません。

※ QRコードが読み取りできない場合には、画面を大きくして、再度試してみてください。

V 障害等を理由とした合理的配慮に関する事前相談について

受験時及び入学後に、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、合理的配慮の検討をする都合上、在籍（出身）学校は、できるだけ早めに本校学生課教務係へ相談してください。

なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は、試験の可否判定には一切影響はありません。

- （1）受験に当たって配慮してほしい措置
- （2）在籍（出身）学校等で配慮している措置（できるだけ詳細に）
- （3）入学後、本校において特に配慮する必要のある措置又は指導上留意すべき事項

提出の時期・提出先

推薦選抜志願者：令和8年11月27日（金）まで

学力選抜・帰国生徒特別選抜志願者：令和8年12月25日（金）まで

提出先：秋田高専学生課教務係 TEL：018-847-6017

VI 共通の留意事項

1. 出願にあたっての留意事項

- (1) 出願書類受理後は、志望学科等の変更、書類の記載事項の変更には応じられません。
ただし、現住所（連絡先）に変更が生じた場合は、速やかに本校学生課教務係に申し出てください。
- (2) 受理した出願書類等は返却しません。
- (3) 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (4) 入学後の学生寮（男・女）への入寮は、入寮を希望した者のうちから、選考によって許可します。

2. 検定料の免除について

前年度の入学者選抜試験実施日から、当該年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下のアまたはイに該当する出願者には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に本校学生課教務係（018-847-6017）に申し出てください。

- ア 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む）の被害を受けた場合
- イ 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む）した場合

3. 検定料の返還について

受理した入学検定料は返還しません。ただし、次のアまたはイに該当する場合は振込手数料を差し引いて返還しますので、本校学生課教務係に申し出てください。

- ア 検定料を払い込んだが出願しなかった（WEB出願を行ったが出願書類等を提出しなかった、または受理されなかった）場合
- イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

4. 入学に関する説明会

合格者に対する入学説明会を**令和9年3月4日（木）**に開催します。詳細については、合格通知の際に連絡します。当日欠席した者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

5. 入学手続

合格者は**令和9年3月4日（木）から3月8日（月）**の9時から16時までに入学手続（入学料の納付他）を行ってください。入学手続の詳細については合格通知の際に連絡します。（土日の窓口業務は行いません）
期間内に手続を行わない者は、本校に入学の意志がないものとして取り扱います。

6. 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出されたWEB出願の登録内容や調査書等に記載されている情報および選抜に用いた試験成績・評価など入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の修学指導および学生支援
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校および国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

7. 入学時に必要な費用等 ※金額は令和8年度のものであり、金額等が変更になる場合があります。

(1) 学費等

入 学 料	84,600円	後援会	入会金	8,000円
授 業 料 (年額)	234,600円		前期分	13,500円
日本スポーツ振興センター共済掛金(年額)	1,550円	学生会	入会金	2,500円
スタディサプリ利用料金 (年額)	6,160円		前期分	3,500円

※学生寮に入る場合は、さらに次の経費が必要となります。

入 寮 料 (入寮時のみ)	3,000円	寄 宿 料 (月額)	(2人部屋) 700円 (1人部屋) 800円
寮生会入会金 (入寮時のみ)	1,000円	寮 費 (月額)	17,940円
寮 生 会 費 (前期分)	2,500円	給 食 費 (日額)	1,610円

(2) 奨学金制度等および入学料・授業料の免除等について

①入学料および授業料の免除並びに徴収猶予制度について

入学前1年以内に学資負担者が死亡した等の特別な理由により、入学料の納付が困難であると認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除し、またはその徴収を猶予する制度があります。また、下記の日本学生支援機構の給付奨学金に採用された学生は、採用区分に応じた入学料および授業料の減免が受けられます。

②奨学金制度 ※金額は、令和8年度のものであり、金額等が変更になる場合があります。

経済的理由により修学が困難な事情にあり、人物・学業ともに優れた学生のために奨学金制度があり、選考の上、奨学金が貸与または給付されます。貸与・給付月額や対象者等詳細に関しては、日本学生支援機構HPでご確認ください。

※この他にも、外部の団体が実施する奨学金があります。

③高等学校等就学支援金制度

全ての意志ある高校生等が安心して教育を受けることができるよう、生徒等がその経済的状況にかかわらず自らの希望に応じた教育を受けることのできる環境の整備を図るため、高校等に通う生徒等に対し、授業料の一部又は全部を社会全体で負担することで支援する制度です。国立高等専門学校（第1～第3学年）に在籍する日本人等の学生が対象となり、世帯年収にかかわらず月額19,550円（年額234,600円）が支給されます。支給期間は原則として通算36月です。

また、第4・第5学年では、「大学等における修学の支援に関する法律」（R2.4.1施行）により、大学等の高等教育機関に入学する学生を対象として、家計基準・学力基準の条件を満たす場合は、授業料の減免措置に加え、日本学生支援機構の給付型奨学金（原則返還不要）の支給を受けることができます。また、多子世帯（扶養する子供が3人以上の世帯）は、所得の制限なしに授業料の減免措置を受けることができます（高等教育の修学支援新制度）。

VII 学力試験による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示について

受験者が希望する場合、次の手続きにより入試成績の開示を行います。

(1) 対象となる選抜

学力検査による選抜（東北地区高専複数校志望受験制度を含む）

(2) 申請者

学力検査による入学者選抜を受験した受験者本人に限ります（代理人による申請は認めません）。

(3) 開示内容

①学力検査の科目別得点 ②受験者におけるランク

(4) 申請期間

令和9年3月24日（水）から4月23日（金）まで

（土曜日、日曜日および祝日を除く、9:00～12:00、13:00～16:00）

(5) 申請方法

開示を請求する受験者本人が「(6) 申請に必要な書類」に記載された必要書類等を持参のうえ学生課窓口へ提出し、申請してください。

ただし、遠隔地に居住する等の理由で本人が来校できない場合は郵便でも受け付けます。郵送の場合は令和9年4月23日（金）の消印有効とします。

(6) 申請に必要な書類

①入試成績開示申請書（別紙様式1）（本校ホームページからダウンロード可能です）

②本校受験票（コピーは不可。開示の際に返却します。）

受験票を紛失した場合は、本人確認できるもの（学生証等）を添付してください。

③返信用封筒（開示通知書送付用） ※郵便により申請を行う場合

郵便により申請を行う場合は、受験票と返信用封筒（長型3号）を同封し、必ず簡易書留郵便にて申請してください。返信用封筒には、本人の郵便番号・住所（Web出願で登録した住所に限る）・氏名を記入のうえ460円分（簡易書留）の切手を貼ってください。

(7) 開示方法

前記(6)により受付後、概ね一週間程度で「入試成績開示通知書」をもって窓口で開示します。郵便により申請した場合は郵送により開示します。

(8) その他

受験者数が少数の場合は、成績の開示は行いません。

「推薦による選抜」におけるオンライン面接申込・実施方法等について

1. 申込方法およびオンライン面接までの流れ

①オンライン面接を希望する場合は、WEB出願の際に「オンライン面接を希望する」にチェックし、下記アドレスまたは右記QRコードからFormsにアクセスし、必要事項を入力してください。
<https://forms.cloud.microsoft/r/Qd1tdD52My>



②1月5日（火）

Formsに記載のあったメールアドレスにオンライン面接に関する情報を通知します。
事前接続テストの日時及び面接の時間を確認してください。
事前接続テストは、1月13日(水)・14日(木)・15日(金)のいずれか1日、時間は15:30－16:30の間を予定しています。1人5分程度です。

事前接続テストの日時に問題がない

指定された時間に事前接続テストの実施が困難な場合は、1月6日（水）16:00までに秋田高専学生課に連絡してください

●1月7日（木）

事前接続テストの時間を調整し、再度メールで連絡

④指定された日時に、事前接続テスト実施。詳細は「3. 事前接続テスト」を確認。

⑤1月16日（土） 指定された時間にオンライン面接受験。

2. 事前準備

オンライン面接は、Web会議システムの「Microsoft Teams」を使用して行います。受験に必要な機器や環境は受験者各自で用意していただくことになりますので、以下の通り準備をお願いします。

①ビデオ通話が可能な機器（PC、タブレット、スマートフォン等）を準備してください。なお、タブレットやスマートフォンを使用する場合は、事前に「Microsoft Teams」の最新バージョンをインストールしておいてください。

※「Microsoft Teams」のインストール方法は、Microsoft TeamsのWebサイト

(<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/download-app>)を確認してください。

②面接試験会場として、良好かつ安定したインターネット回線に接続可能な環境を整えた個室を準備してください。十分な通信速度を確保するため、PCを使用する場合は有線での接続を推奨します。

モバイル回線を使用する場合は、通信量制限等によって面接試験が中断することがないように、あらかじめ契約内容や回線の使用状況を十分に確認しておいてください。

③上記機器に接続可能なマイク、Webカメラ及びイヤホン（ヘッドセット）を準備し、面接試験中は、必ずイヤホンまたはヘッドセットを装着してください。

④面接試験中に通信不良等のトラブルが発生した際は電話で連絡をとりますので、オンライン面接に用いる機器以外の携帯電話、スマートフォン等（面接試験会場からすぐに使用可能な固定電話も可）を準備してください。ただし、面接試験中は机上に置かず、手の届かない場所に置いてください。

3. 事前接続テスト

通信環境の確認のため事前接続テストを実施します。事前接続テストを実施しなければ、オンライン面接を受験することはできません。**事前接続テストは、受験生本人が行ってください。**一人5分程度です。

詳細な時間については、Formsに記載のあったメールアドレスに、1月5日（火）に通知します。指定した時間での接続テストが困難な場合は、本校学生課に連絡し指示を受けてください。

4. 注意事項

①受験場所（面接試験会場）は、自宅または所属学校の個室とします。

②面接試験中は、受験者以外の者（第三者）が立ち入らない静かな環境を確保してください。

※確認のために、受験室全体を映していただくことがあります。

③面接の進捗状況により、面接予定時間が後ろにずれる場合があります。

④面接試験時は、必ず受験票を準備してください。

⑤試験当日は、面接予定時間の10分前までに本校からメールで送付した指定URLにアクセスしてください。

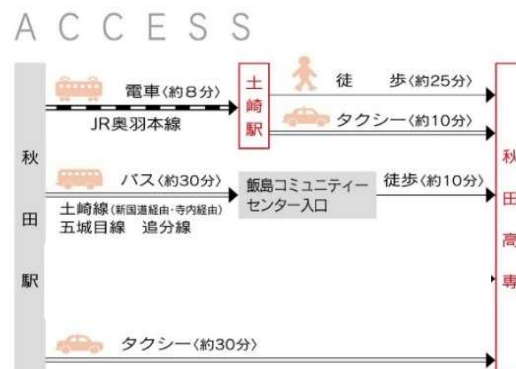
アクセス後は、本校スタッフ及び面接担当者の指示に従ってください。

⑥面接予定時間の10分前までに指定のURLに接続できない場合には、必ず、本校学生課に連絡してください。

⑦以下に記載する行為は禁止とし、禁止行為が発覚した場合には、試験成績を無効とします。合格後に判明した場合であっても、合格を取り消すことがあります。

- ・受験場所に第三者が入室すること。ただし、接続の確認などのために、面接開始前に立ち入ることは可とします。（特段の事情により受験生以外の同室等の特別配慮が必要な場合は、募集要項に記載されている期日までに、本校学生課教務係までご連絡ください。）
- ・机の上やその周りに、受験票と接続に使う端末以外のものを置くこと。
- ・面接中に、面接担当者の指示以外で面接に使用している端末を操作すること。
- ・配付された面接試験のURLを第三者と共有すること。
- ・面接試験の画像や映像・音声の撮影・録音・録画等、またそれらをSNS等で発信すること。
- ・本校スタッフ及び面接担当者の指示に従わないこと。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

受験会場案内



出願書類提出先・入学試験に関する問い合わせ

秋田工業高等専門学校学生課教務係

〒011-8511 秋田市飯島文京町1番1号

TEL : 018-847-6017

E-mail : kyomu-dv@akita-nct.ac.jp

【全選抜共通】出願書類の提出方法および調査書作成上の注意

1. 出願書類（調査書及び推薦書等）の提出方法

調査書及び推薦書等の出願書類は、「調査書Web登録システム（C－k i p）」を利用して提出します。

調査書Web登録システムの手続きの流れについては、P3をご参照ください。

出願者の在籍（出身）学校において、調査書Web登録システムを利用することが難しい場合は、出願期間前に、本校学生課教務係にご相談ください。

2. 記入上の全般的注意

①数字は、すべて算用数字で作成してください。

②推薦書の作成は黒ボールペンを使用し鮮明に記入するか、パソコンを使用して作成してください。

③公印は必要ありません。

3. 調査書Web登録システムを利用した調査書の作成上の注意

① 調査書は、中学校生徒指導要録に基づき作成してください。

②受験番号は入力する必要はありません。

③氏名・ふりがな・生年月日は、出願者がWEB出願システムに入力した内容と合致させてください。

④卒業（修了）（見込み）年月日を記入してください。

⑤「各教科の学習の記録」

（1）評定について

第1学年、第2学年については生徒指導要録（5段階評定のもの）から転記してください。第3学年については、出願の時点における学習状況を総括的に評価した5段階評定を記入してください。

（2）中学校、義務教育学校を卒業した者および中等教育学校前期課程を修了した者については、各学年とも生徒指導要録に記載された5段階評定で記入してください。

⑥「学級活動」「生徒会活動」「学校行事」は、3か年間の諸係、役員および委員会等の名称を記入してください。

⑦「体育的・文化的・奉仕的活動等の記録」は、体育的および文化的活動については在学中の部活動やその他の顕著な活動や取得した資格および特技等について具体的に記入、また、奉仕的活動については在学中の校内外における顕著な活動を記入してください。

⑧「出欠の記録」は、6日以上欠席がある場合には、その主な理由を記入してください。なお、令和9年3月卒業見込み者については、出願の時点における状況を記入してください。

⑨「その他の事項」は、3か年間における本人の性格や行動、志望の動機および進路希望等について記入してください。なお、学校生活を送る上で特に配慮が必要であると思われる事項があれば、この欄に記入してください。

⑩「仮登録時担当者」は調査書記載者、「確定時担当者」は学校長としてください。